

合同入社式 2024.04.01



精華町商工会にて、初の合同入社式が執り行われました！

当社からも初々しい社員が参加しました。年齢も職種経験も様々な新入社員ですが、人生の節目の大切な日をこうして公の場で祝って頂いた事に感謝と、何年後かに「森忠に入ってよかった！」とこの日を懐かしんでくれる事を願い、見守りました。



式の後には、マナー講習も実施していただきました！

新入社員の声 「造園業に憧れて」



森忠に入りとても嬉しく思ってることは、みんながとても仲良く、分からない事をしつかりと教えてくれる事と、お客様から「綺麗にしてくれてありがとう！」などの言葉を直接かけてもらえる事です！

日々このお仕事にやりがいを感じています！



昨年、京都観光をした際に神社やお寺の庭園の美しさに感動し心が動かされました。

そこで、私も人の心を動かすことが出来るような美しい景観を作る仕事をしてみたいと思い、一度きりしかない人生、興味を持ったことには挑戦してみようと思前職とは全く違う業種への転職を決意しました。

慣れないことは多いですが、先輩社員の方々から様々な事を吸収していき、少しでも早く技術を身につけ、お客様の心を動かせるような仕事が出来よう精一杯頑張っていきたいと思っています！

2024・5

Satsuki

GREEN NEWS PAPER

ご挨拶

風薫る五月となりましたが、皆様もお健やかに過ごしのこととお喜び申し上げます。

早春には雨の日が多く、雨が上がると夏日を思わせる程の日々が続きましたが、皆様も体調など崩されませんでしたでしょうか・・・。

春は新緑や花々が賑わいをもたらす良い季節ですが、毎年厄介に思ってしまう雑草も成長します。

雑草対策などのサービスも行っておりますので是非お声がけください。今後とも倍旧のご愛顧賜りますようお願い申し上げます。

バリ雑貨の販売

バリの職人による手作り雑貨を中心に南国リゾート感を演出する「雑貨」の取扱い・販売をしております。

バリ島より直輸入、バリの魅力の詰まった商品たちです。あなたのインテリア空間を彩る品を是非見つけてください。
※Green Cubeにもお気軽にお立ち寄りください。

詳しくは→



～心とくらしの豊かさ～



外構エクステリア、外構リフォーム、
樹木剪定、個人庭園、
企業や施設緑地などの定期管理

〒619-0243

京都府相楽郡精華町南福八妻蔭山33番地

TEL : 0774-94-4759

FAX : 0774-98-3356

mail : office@morityu.com



株式会社 森忠建設造園



合同会社 C-MORISHIN'S

WEBサイト



<https://www.morityu.com>

instagram



@morityu.kyoto

当社求人動画



<https://youtu.be/P1ywNGe7VQ>

外構工事でガーデンテラスをご希望になられたお客様の施工事例です

ご実家と隣接している敷地内を繋ぐように、アプローチを設けご家族でバーベキューなどを楽しめるようタイルテラスに屋根を設置しました。隣地の壁が気になられていたので、背面に目隠しフェンスを取付。

足元には、グランドライトの照明効果と高級感を演出しています。



【イメージパース】



お客様が素敵な屋外用家具を設置されていました。



この日は、“お家の顔”である表札の取付にお伺いしました。

今回はタイルテラスの メリット・デメリット

メリット

- ・汚れが付きにくく、バーベキュー等で炭や油がついても洗える。
- ・ウッドデッキと違い防腐処理や、塗装等のメンテナンスの手間が省ける。(耐久性がある)
- ・風化する事は少なく、長持ちする。
- ・いろんな色や大きさがある。

デメリット

- ・施工コストが高い。
- ・滑りにくい加工はしていても、雨の日は、滑りやすくなる。
- ・夏場は温度上昇して熱くなる。

コロナ禍以降、お家時間をいかに豊かに過ごすかを求める傾向があり、庭にテラス屋根を付けたり、ガーデンルームとして囲いを設置したり、屋外に解放感ある第二のリビングを求めている方が増えました。敷地が狭くとも、ベランダでも、工夫次第で家と外を繋ぐ居心地の良いリビングに変化させて楽しむ事は可能となります。今は、寒くて外に出て楽しむ事は考えられないかもしれませんが、次の春から庭で何か新しい事をやってみるのも良いですね。

Q コンクリートの場所で愛犬を放したいが滑るので人工芝をはりたいのですが…

Q コンクリートの中に排水溝や散水ボックスがあるのですが蓋を開けられる様にできますか

A コンクリート上に専用のボンドを塗布すれば作業可能です。

A 施工はかなり大変になりますが可能です。



造園という業界に飛び込んで

2023年8月28日に森忠建設造園に中途入社して12月で3カ月が経ちました。以前は23年間工場勤めでまったくの異業種からの転職でした。入社後は道具の名称・使用方法を覚えるのに苦労しています。特に造園の仕事で感じるのはセンスのいる仕事だなと・・・大変です。ただやりがいもあります。お客様から「ありがとう」とお声を掛けて頂いたときはやりがいを感じました。これからも日々精進して参りたいと思います。やはり外で食べる弁当は格別においしいですね！



初めての施工

今回、高木の伐採と人工芝の敷設のご依頼がありメンバーに協力してもらいながらではありますが、入社して初めて担当する事になりました。少しずつ変わっていく風景に感慨深いものを感じながら作業を進めて行きました。3日程のスケジュールで完成しお客様の「ありがとう」とお声を掛けて頂いた時は何とも言いえない達成感がありました。

